

大川市議会だより

令和8年8月1日 第217号

●編集 広報委員会 ●発行 大川市議会 TEL 85-5622(直通)

公職選挙法の規定により議員の寄附行為・時候の挨拶状・中元・歳暮などは禁止されています。



大川小学校の6年生が市役所を訪問し、議場で模擬議会を行いました。

【令和8年第2回定例会のあらまし】

(会期) 6月15日から26日までの12日間
(審議内容) 市長提案の報告6件、条例
議案3件、予算議案2件、その他20件

初日：専決処分承認、農業委員会委員等の人事案件を審議。同日、契約変更のための補正予算、財産の取得の計2件の議案を総務委員会に付託し、総務委員会で審議。その後、総務委員長からの審査の経過及び結果報告を受け、審議。

18日、19日：一般質問。

22日：総務委員会を開催し、付託案件を審査。

26日：総務委員長からの審査の経過及び結果報告を受け、審議。議員から議案2件、また、市長から議案2件の追加提案がなされ、審議。

第2回定例会

委員会審査

議決結果一覧

一般質問

全国市議会議長会表彰

12人の議員が市政を問う

委員会審査	3
議決結果一覧	4
一般質問	5
12人の議員が市政を問う	12
全国市議会議長会表彰	

第2回定例会

報告された案件

次の案件はいずれも報告とおり
了承されました

○専決処分分の報告

(大川市福祉会施設入口のコンクリートブロック破損事故の損害賠償)

○7年度公益財団法人筑後川昇開

橋観光財団事業報告及び決算並びに8年度公益財団法人筑後川昇開橋観光財団事業計画及び予算等の報告

○7年度一般会計予算継続費繰越計算書報告

○7年度一般会計予算繰越明許費繰越計算書報告

○7年度水道事業会計予算繰越計算書報告

○7年度下水道事業会計予算繰越計算書報告

審議された案件

次の案件はいずれも提案とおり
承認されました

○専決処分分の承認

(大川市条例の一部改正)

○専決処分分の承認

(大川市国民健康保険条例の一部改正)

○専決処分分の承認

(大川市保育所設置条例の一部改正)

次の案件はいずれも提案とおり
可決されました

○工事請負契約の締結

(向島雨水ポンプ場機械・電気設備改築工事)

○工事請負契約の一部変更

(旧緒方家住宅保存修理工事)

次の案件は同意されませんでした

○大川市副市長の選任

(本村 和也氏)



次の案件は議員より提案され、
いずれも否決されました

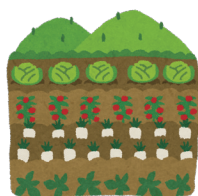
○議長不信任決議

一般質問一日目に議員4名から、永島守議員に対する議長不信任決議が提出され、最終日に上程後、永島守議員からの弁明が行われ、反対討論(3人)、賛成討論(3人)を経た後に、採決を行った結果、

次の方の選任に同意しました。

◎大川市農業委員会委員

議案第29号	貞 莉 邦 雄	(大川)
議案第30号	中 村 庄 一	(三又)
議案第31号	平 田 義 彦	(三又)
議案第32号	宮 崎 達 三	(木室)
議案第33号	田 中 和 喜	(木室)
議案第34号	福 山 善 光	(木室)
議案第35号	古 賀 隆 一	(田口)
議案第36号	酒 見 久 典	(田口)
議案第37号	岡 千 鶴	(田口)
議案第38号	今 山 一 祥	(川口)
議案第39号	井 口 信 昭	(川口)
議案第40号	堤 敬 信	(大野島)
議案第41号	山 崎 忠 文	(大野島)
議案第42号	武 下 博 子	(大野島)



果、賛成者4人、反対者7人となり、否決されました。

○議長不信任決議

最終日に議員4名から、永島守議員に対する議長不信任決議が提出され、反対討論(1人)、賛成討論(2人)を経た後に、採決を行った結果、賛成者4人、反対者7人で、否決されました。

委員会審査

総務委員会

付託された案件はいずれも
提案とおり可決されました

8年度一般会計補正予算

(第1号)

2千500万円を増額

予算総額210億5千500万円

今回の補正は、旧緒方家住宅整備事業において、工期延長及び物価上昇等に伴い、契約変更が必要となったことから、歳入歳出予算、継続費及び地方債の補正を行うものです。

○教育費 旧緒方家住宅保存修理工事監理業務委託料500万円及び旧緒方家住宅保存修理工事費2千万円

問 度重なる事業費の増額、工期の延長が行われているが、どこに問題があるのか、また、一般公開されるのはいつ頃か。

答 文化財なので難しいところもあり、家屋のゆがみや、ずれの補修、土壁の乾燥等に想定を超える時間を要し、増工が必要となっています。今年度予定していた外構の設計業務も来年度に延ばさざるを得ず、完了は令和10年度以降になります。再度の変更がないよう進捗を見極めながら進めていきます。

要望 市民も一刻も早い公開を望んでいる。観光の起爆剤としても期待されており、完了まで鋭意努力をお願いしたい。

財産の取得

大川市消防団第1分団第4部の消防ポンプ自動車の買替えを予定しているため、購入契約を締結するにあたり、大川市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により、市議会の議決を求めるものです。

問 福岡市の業者が落札しているようだが、メンテナンスは問題なくできるのか。

答 昨年と同じ業者から購入していますが、年1回の定期点検を含め問題なくできています。

8年度一般会計補正予算

(第2号)

3千785万3千円を増額

予算総額210億9千285万3千円

今回の補正の主なものは次のとおりです。

○総務費 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金返還金557万4千円

○民生費 公費負担医療費助成システム改修業務委託料264万円、保育所等給食支援費補助金1千536万3千円

○農林水産業費 水田農業DX推進事業費補助金934万4千円、水田農業担い手機械導入支援事業費補助金411万9千円等、計1千357万6千円

○教育費 学校安全総合支援事業に関する経費70万円

問 公費負担医療費助成システム改修業務委託料に関し、保険証が病院で使えなかったという声を聞くが、現状はどのようなになっているのか。

また、本市において、マイナ保険証の登録率はどのくらいか。

また、本市において、マイナ保険証の登録率はどのくらいか。

答 昨年12月から従来の保険証は使えなくなっています。受診の際はマイナ保険証または資格確認証が必要です。

国民健康保険におけるマイナ保険証の登録率は、8年4月現在で約73パーセントです。

問 水田農業担い手機械導入支援事業費補助金に関し、昨今の担い手不足の状況は。

答 農家の高齢化、後継者の減少による担い手不足は、本市に限らず重要な課題であり、育成に取り組んでいます。JAや福岡県農業普及指導センターなどと連携し、引き続き支援を行っていきます。

一般質問

一般質問の映像は、
ホームページでご覧いただけます。



6月19日

質問の要旨

議決結果一覽

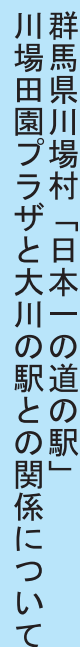
「○」・・・賛成 「●」・・・反対 「―」・・・退席
※議長は可否同数の場合以外は表決に参加しません

口 議 案

贊成
討論

- ・議案第４３号及び第４６号については、永島議長除斥のため、平木副議長が採決しました。

その後、永井氏には令和5年2月開催の「大川の駅」シンポジウ



永島 幸夫 議員

ムでの道の駅運営に関する基調講演をお願いしました。

また、外部有識者として「大川の駅」整備・運営事業者選定委員会の委員に委嘱し、委員間の互選により、副委員長に就任されました。

永井氏を「大川の駅」整備・運営事業者選定委員に選任した理由は、全国的に高い評価を受けている道の駅川場田園プラザの運営に長年携わってこられた実績があり専門的知見を有しておられることから、委員会の外部委員として就任を依頼したものです。

委員就任にあたっては、条例に基づき適切に委嘱しています。



ふるさと納税の現状と今後の戦略は
市行政改革推進委員会の「答申」は
馬淵 清博 議員

問 市長は、ふるさと納税制度をどのようにお考えか。また、7年度の寄附額が対前年度比で約15パーセント落ち込んでいることをどのように受け止めているか。

答 大切な財源であり、今後も力を入れていかなければならないと思っています。寄附額の減少は、昨年10月から経費率に関するルールが厳しくなり、特に食品関係で打撃を受けたことが主な理由です。私の代になって減ったことは残念で、責任を感じています。

問 市の職員数人と農家が協力し、ニンニクを名物にすべく栽培しているが、助成金を出してでも正規の事業として推進し、さらに、ふるさと納税の返礼品などにつなげていくべきでは。市長に伺う。

答 このニンニクについては、大川の特産にできないか、職員といつも検討しています。なお、10月

から返礼品として採用予定です。

問 今年度のふるさと納税の目標額は。

答 20億円を目標にしています。

問 行政改革推進委員会で「大川の駅」事業の検証が行われているが、答申書の作成費用として100万円の予算が計上されている。業務内容と依頼先は。

答 委員の一人である弁護士に答申書の作成を依頼します。会議の出席とは別に相当の労力を要すると考えられ、弁護士としての識見が必要な業務であることから、報酬を支払うこととしています。

問 行政改革推進委員長は会見で6月を目途に答申すると言われていたが、いつ出されるのか。

答 6月末には出るのではないかと期待していますが、若干遅れても真実がきちんと追及されていることが大切だと思います。



「やまざくら通り」について
市道舗装整備について
地域活動について
西田 学 議員

問 「やまざくら通り」の山桜は、名前に負けないよう切れ目のない植樹をお願いしたい。また、一部でアヤメも植えられているが、今後、増やしていく計画はあるか。

答 山桜は、植樹から約20年が経過し、病気等で伐採したものや強風で倒れたものの植替えも含め、7年度に100本を補植しました。アヤメの新たな植栽計画はありませんが、ボランティア等によりガザニアなどが植栽されています。引き続き適切な維持管理に努め、通りを今後どのようにしていくのか総合的に検討していきます。

問 未舗装の市道はどのくらいあるか。

答 8年4月現在、総延長約408キロメートルのうち未舗装は約86キロメートルです。

問 未舗装の市道の舗装整備計画はどのようなになっているか。

答 具体的な舗装整備計画はありませんが、各地域からの要望を基に、交通量や費用対効果などを勘案して優先順位の高い路線から選定し、補助事業等を活用しながら、工事を行っています。

問 老人クラブへの補助金制度が今年度変更されたが、その内容は。

答 会員数24名以上の単位老人クラブを対象に一律4万6千560円を交付していましたが、18名、39名で5万円、40名、59名で6万円、60名以上で7万円と会員数に応じた金額に変更しました。

問 消防団員には基本団員と機能別団員があるとのことだが、機能別団員とは。

答 資格要件は、過去に班長以上を経験され、分団管轄内に居住又は勤務している64歳までの方です。火災の消火、警戒活動、訓練などを所属分団管内に限って行います。



令和8年度主要施策について
宮崎 貴仁 議員

問 江藤市政の重要施策には教育分野が少ないが、教育長の考えは。

答 教育大綱にある「ふるさとを愛し、人とのつながりを大切にす、創造性豊かな人」という人づくりのため、教職員の資質向上、教育環境の充実等に取り組みます。

問 きれいなまちづくりではなく、「小」がつく小奇麗なまちづくりと言われる理由を市長に伺う。

答 大規模にきれいにすることはできないという意味です。

問 小奇麗なまちづくりにおける本年度の具体的な取組は。

答 大川中央公園の老朽化した滑り台の更新、やまざくら通りの山桜の補植や維持管理、クリーク整備を進めていきます。

問 山桜の植替えにあたっては、土地に定着するのか調べたか。

答 詳しい調査は行っていません。

問 シビックプライド醸成の取組について、どのようにお考えか。

答 【市長】小奇麗なまちづくりは、シビックプライドができてきます。

【教育長】ふるさと学習、地域学校協働活動などを通して、大川への愛着や誇りを育んでいきたいと思っています。



学校施設の維持管理と今後の大川市の教育について
龍 誠一 議員

問 小・中学校の体育館で冷暖房が稼働しているところは。

答 昨年度、大川桐英中学校のサブアリーナに空調設備を整備しました。

問 なぜ大川桐英中学校のサブアリーナだけ設置しているのか。

答 校舎に囲まれ、風が通りにくく、6年7月に生徒が熱中症になった事案があったため、室温を1か月間計測したところ、他の体育館より2、3度高い38度から40度近くありました。そのため、体育の授業や部活動に支障が出ると判断し、設置しました。

問 5年ごとに学校施設長寿命化計画を見直しているが、学校体育館の冷暖房設置の検討は。

答 空調設備の導入は、初期投資だけでなく運用・維持費用、更新費用など継続的な財政負担を伴うため、財政状況や他の公共施設の

老朽化対策、教育環境整備の優先度を総合的に勘案し、関係課と連携して取り組んでいきます。

問 体育館等に冷暖房を設置する際に、国の補助金を活用できる期限はいつまでか。

答 学校体育館等への空調整備加速化のための空調設備整備臨時交付金は、令和15年度までです。

問 熱中症は命に関わることもある。長寿命化計画見直しの検討は。

答 本市の学校施設は、建築から40年以上経過している建物約4割あり、小学校の校舎、体育館の屋根と外壁の劣化がひどく、雨漏りがしたり、壁が剥がれたりしています。学校体育館への空調設備設置の必要性は十分認識していますが、児童の安全確保のため、校舎、体育館の改修は最重要事項として取り組んでいくべきものと考えています。



地域学校協働活動について
(トークフオークダンスの取り組みの導入は)
宮崎 稔子 議員

問 コミュニティ・スクールが取り入れられた経緯は。

答 学校の課題は、複雑多様化しており、学校、保護者、地域が連携・協働していくことが大切であるという認識のもと、学校運営協議会を設置し、学校と地域住民が力を合わせて、学校運営に取り組む、地域とともにある学校づくりを目指す仕組みとして取り入れられました。現在は、市内全ての小・中学校でコミュニティ・スクールが導入されています。

問 地域学校協働活動には、過去3年間でどのくらいの方が参加したか。

答 小学校で5年度1199人、6年度1250人、7年度1190人、中学校で5年度223人、6年度224人、7年度220人の方に参加いただきました。

問 不登校児童・生徒の支援内容

は。

答 地域の子どもは地域で育てるの考えに基づき、地域学校協働活動の仕組みを活用した取組を検討しています。現時点で詳細は未定ですが、既存事業との連携や社会教育の視点を活かして、子どもたちが安心して過ごせる環境づくりに段階的に取り組んでいきます。

問 トークフオークダンスは、向かい合った人同士がテーマに沿って話し、聞き手は聞くだけ、それを相手を変えながら行うもので、参加者同士が励まし合い、地域の方と顔見知りになることができる。中学校での開催を検討しては。

答 他自治体で、コミュニティ・スクールの一環として事例があり、生徒が多様な価値観に触れ、自らの考えを深める機会になることが期待されることから、各中学校に紹介していきます。



令和8年度における最重要施策について
古賀 寿典 議員

問 スマートシュリンクとは。市民に分かるように説明してほしい。

答 人口減少社会において、単なる行政サービスの縮小ではなく、限られた経営資源を最適に配分し、市民の幸福度が損なわれないようにしていく行政運営の考え方です。

問 スマートシュリンクの今後の計画は。

答 今年度は、財政係と協議し、予算枠を意識した事業評価手法の見直しから検討します。

問 三又地区の防災、減災について、内水氾濫対策は。

答 浸水対策として、クリークの先行排水、排水ポンプによる内水排除、しゅんせつ工事を行っています。大雨が予想される場合は、国営幹線水路の先行排水を行い、水位を下げます。さらに排水ポンプにより内水を強制的に河川に排出します。また、しゅんせつ工事

によって、クリークの貯留容量、流下能力を確保します。川端通地区では、しゅんせつ工事を令和3年度から5年度にかけて総延長約1千100メートル行いました。

問 実施済の減災対策以外で、考えられることはあるか。

答 これまで行ってきた減災対策以外の取組は、調査研究が必要であると考えています。

問 民間の路線バスが走っていない道海島地区は、愛のりバスの利用者が多い。増便の検討は。

答 毎年、区長を通じて地域の意見をとり入れながら路線の変更や時刻表の見直しを行っています。利用者が多いときは追加で配車していますが、他の地区との兼ね合いや民間事業者が不利益を被ることがないよう考慮する必要もあり、慎重に対応していきます。



3万人を割った大川市の人口について
インクルーシブ教育について
川野 栄美子 議員

問 人口減少対策について、今までに実施した主な取組と効果は。

答 平成27年度から保育料の7割軽減、令和3年10月にモツカランドの設置、令和7年10月から、中学生までの医療費無償化、学校給食費無償化に取り組んでいます。保育料軽減直後は、就学前の子どもの人口が増加に転じ、一定の効果がありました。

問 地方創生事業の「産業振興と安定した雇用の創出」の実績は。

答 成果指標である有効求人倍率は、目標値に達していません。

問 路線バスに乗って大川に来ていただく施策が必要だと思う。路線バスへの市の補助金額は。

答 約2千400万円です。

問 本市のインクルーシブ教育の現状と課題は。

答 障がいの有無や特性にかかわらず、多様な子どもが同じ場で学

ぶことを追求するとともに個々に応じた指導を行っています。特別な支援を要する子どもたちの数は増加しており、学ぶための環境整備と人的支援が必要です。

問 インクルーシブ教育は先生の理解を深めることが課題では。

答 各学校の課題に応じた研修を実施しています。また、専門の先生から助言をいただいたり、職員会議等で個々の子どもへの配慮事項や関わり方を全職員で確認するなどして、理解に努めています。

問 障がいを持つ子どもの指導の経験がある先生は何人いるか。

答 市内小・中学校の特別支援学級の担任及び通級指導教室の担当は62名で、全教員の45%です。

問 デジタル教科書の検討は。

答 これから検討していきます。今年度はタブレットを使った英語教育とその研究を進めていきます。



大川市の教育について
遠藤 博昭 議員

問 不登校児童・生徒の実態と対応は。

答 近年、不登校の児童・生徒数は増加傾向にあり、令和7年度は中学生59人、小学生21人です。人間関係の悩み、心身の不調、不登校に対する社会的理解が進んだことなど様々な要因が考えられます。

早期発見・早期対応が重要であることは変わりませんが、学校復帰のみにとらわれず、子どもたちの心の安定と多様な学びの機会の確保、社会的自立の支援を行っています。

問 小規模校の児童数の予測とその対応は。

答 令和13年度の予測は、宮前小96名、三又小97名、道海島小42名、大野島小21名です。今年度、大野島小の3・4年生が複式学級となり、基本的に一つの教室で担任一人が両学年を指導しています。ま

た、複式学級の支援のため、非常勤講師を任用しています。

問 おおかわ寺子屋の事業内容と現状について伺う。

答 中学校の放課後に、地域の方と大学生がボランティアで学習支援を行っています。令和7年度の参加実人数は、大川桐薫・大川桐英中学校合わせて51名です。特に3年生を対象としており、参加案内の配布や声かけを行っています。

問 フッ化物洗口は、虫歯予防のために、フッ素を薄めてうがいに使うというものが、実施状況と成果について伺う。

答 平成30年3月から福岡県の学童期虫歯予防推進事業のモデル校として道海島小で実施され、令和2年度3学期から市内全小学校で実施しています。効果検証は、関係機関と協議を行い、方法及び時期を検討していきます。



大川の将来像について

内藤 栄治 議員

問 大川市の人口は国勢調査では3万人を下回っているが、市報に掲載されている数は3万人を超えている。なぜか。

答 国勢調査は実際に住んでいる方を対象としていますが、市報には住民基本台帳に記録されている方の数を掲載しているためです。

問 子育てしやすい環境を整えるための施策は。

答 平成27年度から3歳未満児の保育料を約7割軽減し、令和7年10月から、中学生までの子ども医療費の無償化、小・中学生の学校給食費の無償化を実施しています。

問 高齢者が住みやすいまちななるような事業は。

答 高齢者の交通手段の確保、日常的な生活支援のための生活支援バスの運行や、高齢者の社会参加を促すための地域の老人クラブへの補助金交付を行っています。

また、市内タクシー利用券1万円分を交付する高齢者免許証自主返納等支援事業を行っています。このほか、認知症予防や元気な体づくりのための教室等を開催しています。

問 お風呂困窮者支援事業の予算が余るようだが、高齢者に入浴してもらった補助金に充ててはどうか。

答 お風呂困窮者支援事業は、予算特別委員会で指摘を受け、公平性の観点から、自宅に入浴設備がない、または設備の修理が難しいなどの理由でどうしても入浴できない高齢者を対象とすることを市長と協議のうえ説明しました。

この事業内容で予算が余ったときは執行残とすることとしています。趣旨、目的が変われば、別の事業となりますので、担当課としてはお答えする立場にありません。



人口対策について
少子化対策について
大川市単独による国県要望等について

永島 守 議員

問 本市の人口減少対策について、市長はどのような考えをお持ちか。

答 人口減少は全国的に不可避な潮流であると認識しています。雇用の創出が有効策の一つだと考えますが、そのためには産業の活性化や企業誘致の取組が必要です。人口減少に歯止めをかける妙案は簡単には見いだせませんが、行政を効率化することが重要です。

問 これまでとこれからの少子化対応策について、市長に伺う。

答 平成27年度からの保育料7割軽減を継続しつつ、令和7年10月から、中学生までの医療費無償化と学校給食費無償化を実施しました。今後の対応策については、子育て世代からさらなる支援の要望があるため、財政状況を見ながら、何が還元できるのか考えていきたいと思っています。

問 市長も国や県の支援事業につ

答 人口減少対策については、妙案があればお聞かせいただき、市政に反映していきたいと思っています。今後とも市の発展のため、議長の絶大なる協力をお願いします。

問 市長は、今やるべきことがあるのであれば、早急に取り組んではどうか。

答 市民が散歩を楽しめるような施設改修や公園緑化による小奇麗なまちづくりとグローバルな人材の育成に取り組んでいきます。

問 市長の残り2年余りの任期での目標について伺う。

答 建設事業要望及び国に財政措置を求める活動は、議会からも同行いただき継続しています。

問 近隣自治体との格差を感じると言われるが、本市に限らず、地方財政が厳しい中、国や県とのつながりは非常に大切だと思う。市単独での国や県への要望活動は。

答 建設事業要望及び国に財政措置を求める活動は、議会からも同行いただき継続しています。

問 市民が散歩を楽しめるような施設改修や公園緑化による小奇麗なまちづくりとグローバルな人材の育成に取り組んでいきます。

問 市長の残り2年余りの任期での目標について伺う。

答 建設事業要望及び国に財政措置を求める活動は、議会からも同行いただき継続しています。

大川小学校 市役所訪問

5月27日、大川小学校の6年生が、社会科の学習の一環として市役所を訪問し、議場で模擬議会を行いました。



子どもたちは、市議会のしくみや議員の仕事について話を聞いたり、市議会に関する問題をクイズ形式で解いたりしました。

また、実際に質問席から、税金の使いみちや子育ての取組などについて質問しました。



ネット犯罪に巻き込まれないためにもこれからの教育のあり方は子どもたちを地域で守り育てるために大川市民を守る新しい防災気象情報について

永尾 学 議員

問 SNSや通信アプリの注意点について、学校での指導は。

答 道徳や学級活動の時間等に情報モラルについての授業を行ったリ、講師を招いてネットの危険性等の講話を行ったりしています。

問 トラブルになった、巻き込まれたときの対応を指導しているか。

答 身近な人に相談するよう指導しています。様々な相談窓口をリーフレット等で紹介しており、子どもや保護者から相談があった場合は、担任が窓口となり、できる範囲で対応しています。

問 地域交流行事が少なくなり、地域での子ども見守り体制が希薄化していると感じるが、地域力向上のための対策は。

答 社会教育活動の充実を図りながら、地域全体で子どもを見守り、育てる意識の醸成と環境づくりに努めていきます。

問 新しい気象情報について伺う。

答 気象庁は、5月29日から防災気象情報の体系を見直しました。「注意報、警報、特別警報」の警報と特別警報の間に「危険警報」を新たに設け、防災気象情報と5段階の警戒レベルが一体的に整理されました。これにより、自治体が発表する避難情報と連動させて住民が直感的に理解できるようにになりました。ただし、気象庁が警戒レベル3相当（高齢者等避難の目安）以上の情報を発表しても、直ちに高齢者等避難につながるものではなく、避難情報の発令は、市町村長の判断によります。

問 市からの避難情報の周知方法は。

答 携帯電話のエリアメールで発信するほか、市のホームページやKBCテレビのdボタンで周知しています。

全国市議会議長会表彰

第102回全国市議会議長会
定期総会において、30年以
上の永年勤続議員として永
島守議員が、15年以上の永
年勤続議員として内藤栄治
議員が、それぞれ表彰され
ました。



内藤 栄治 議員



永島 守 議員

議会用語解説

一般質問とは

市政全般にわたり、事務の執行状況や市政の方針等について、執行機関に対して質問し、報告や説明を求めることをいいます。一般質問は、年4回（3月、6月、9月、12月）の定例会で行われ、臨時会では行われません。

- ・ 質問の対象
政策、財政、福祉、教育など行政の仕事全般です。
- ・ 言論の品位保持と私生活にわたる言論禁止
議場は公の場であり、無礼な言葉遣いや他人の名誉を傷つける発言は禁止されています。
- ・ 時間の制限
大川市議会では、1人あたりの持ち時間は、答弁を含めて60分程度としています。

議員の資産等報告書の閲覧

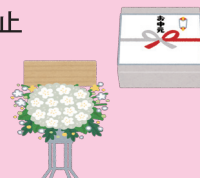
大川市政治倫理条例の規定により提出された、議員並びに配偶者の資産等報告書（1月1日現在の資産、地位、肩書及び前年1年間の収入、贈与、もてなし並びに税等の納付状況等）を閲覧することができます。

閲覧場所 議会事務局（市役所3階）
閲覧時間 8時30分～17時15分
（土・日、祝日、年末年始を除く）

～議員の寄附行為の禁止～

●贈らない！ ●受け取らない！ ●求めない！

- ・ 政治家に対する寄附の勧誘、要求の禁止
- ・ 政治家の関係会社等の寄附の禁止
- ・ 後援団体の寄附の禁止
- ・ あいさつを目的とする有料広告の禁止
- ・ 年賀状等のあいさつ状の禁止



（例）お中元、お歳暮、お祭等への差入れ、入学祝、卒業祝、うちわ、カレンダー、葬式への花輪や供花、枕花、祝花など

※公職選挙法により、選挙区内の寄附行為は禁止されています。

問：選挙管理委員会 TEL 85-5565

編集 広報委員会
委員長 永平古川
副委員長 尾木賀野
委員 一寿栄美
委員 学朗典子

次の市議会定例会は、開会日を8月31日（月）に、
一般質問を9月3日（木）、4日（金）に予定しています。

インターネットによる議会中継を行います。スマートフォン、タブレットでも視聴できます。

ホームページアドレス
<http://www.okawa-city.stream.jfit.co.jp/>

大川市議会 検索

庁舎1階でも
議会中継を
視聴できます！



こちらのQRコードを読み取ると、
簡単にご覧いただけます。

QRコードは、(株)デンソーウェーブの登録商標です。

議会の日程は変更になることもあります。
詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。
(TEL 85-5622 直通)